



# 関町小通信

平成31年4月8日  
練馬区立関町小学校  
学校だより 4月号

## 新しい春の出発

校長 加園 正子

色鮮やかな花々が咲き誇り、春爛漫の季節となりました。本校の花壇やプランターには、栽培委員会の子供たちと主事さんが育ててくれたチューリップ、パンジー、キンギョソウ、ノースポール等がきれいに咲いており、子供たちの入学や進級をお祝いしているようです。また、学校でも新しく着任した教職員を交えて、新年度の準備を進め、入学式・始業式を心待ちにしていました。

本日、107名(4学級)の新1年生が入学し、全校児童625名(20学級)で新学期をスタートしました。入学式には、2年生が歓迎の言葉と歌・合奏を元気に披露する姿から、お兄さん、お姉さんとして頑張ろうとする気持ちが溢れていました。

始業式の子供たちは、新しい担任の先生や友達との出会いに、少し緊張しながらも、明日からの新しい生活に胸をワクワクさせ期待を膨らませていました。夢・希望・未来...4月は、どんな言葉もふさわしく輝く季節です。今日の子供たちのやる気に満ちた表情を大切に、「ハートフル関小」を合い言葉に、今年度もチーム関小で明るく楽しい学校を創ってまいります。

4月1日には、新元号が「令和」に決まり、希望をのせたやわらかな春風が新しい時代の幕を開けてくれました。令和は、日本最古の歌集である万葉集の梅の和歌の序文の一節で、「一人ひとりの日本人が明日への希望と共に、それぞれの花を大きく咲かせること」への願いを込めたそうです。令和の時代の始まりに、関町小の子供たちが自分なりの花を咲かせることができるように、私たちも新たな気持ちで子供たち一人ひとりを育て参ります。今までと同様にご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

本校の4つの教育目標の実現に向けて、教育活動をすすめてまいります。

考える子ども 思いやりのある子ども じょうぶな子ども ねばり強い子ども

\*重点目標

《経営方針》「ハートフル関小」を合い言葉に

子どもの夢の実現のために、知・徳・体のバランスのとれた子供を育てます。

地域・家庭と連携した地域連携事業を通して、信頼される開かれた学校を創ります。

教職員の持ち味を生かし、チーム関小で活気ある教育活動をすすめます。

共生することに向けて、子どものニーズに合った特別支援教育をすすめます。

今年度の取組の一例を紹介致します。詳細については、学校説明会でお話します。

1学期の保護者会時に、学校説明会(体育館)を実施します。

(教職員の紹介と今年度の教育活動の取組を中心に学校説明会を実施します。)

学校公開時等に、親子教室を実施します。( \*対象学年については、変更することもあります。 )

親子道徳教室(全学年)、親子外国語教室(3・4年)、親子邦楽教室

親子健全育成音楽劇教室(4・5・6年)等 関小祭りの参観・参加等

チャレンジ読書

100冊読書(1~3年)・5000ページ読書(4~6年)

(上級学年は目標ページ数に変更します。\*読書貯金通帳を活用します。)

家庭学習スタンダード(漢字、算数、音読)については全校で実施します。

(10分×学年+10分は、集中して家庭学習に取り組む時間のめやすです。)

全校共通の夏季休業中の課題については、自由研究のみとします。応募作品作りについては、コンクールへの取り組み方が分かり成果があがっていますので、共通の課題とはしません。引き続き、学校からコンクール等の紹介はしますので、自主的に応募していきましょう。

持久走大会は、低学年も校庭で実施します。低学年は、5分間完走にします。

学級担任は、原則として一年間といたします。